

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

2022 年のお正月を迎えました。会員・会友の皆様には健やかな新年をお迎えのことと思います。新年にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

2020 年 1 月に国内初の新型コロナウイルス感染者が確認され、コロナ禍と言われ 2 年が経過しました。第 5 波と言われる時期には 1 日で 25,000 人を超える感染者を数え、累積感染者数は 170 万人を超えています。この間、患者の受入れが滞ったり、通常の医療提供に支障があったりもし、医療逼迫や医療崩壊が叫ばれました。世界的に見て、日本の医療機関の量的整備は、時に過剰と批判されるほどの状況であったはずなのに、医療逼迫・崩壊が心配されるとは、いったいどういうことだったのでしょうか。もちろん医療従事者の充足はかねてから懸念されており、そのことが大きな要因であったことは指摘されていることです。しかし、量はともかく、病院建築の質的性能が脆弱であったという側面も見逃せないと思います。面積やゾーニング、あるいは可変性などの課題がつまびらかにされたと思います。

当協会の活動についても、感染症発生の一昨年当初は未知のウイルスに怯え、いくつかのイベントを中止したりもしましたが、後半より講座・研究会・勉強会をリモート形式で徐々に開始しました。リモートミーティングも一般化し、昨年には、もはや With (After) コロナの様式として定着したのではないかと感じています。これらの実施には担当していただいた各委員会や事務局には、新しい手段、運営方法や仕組みづくりに大いに貢献していただきました。記してお礼申し上げます。またこれらにご参加くださった会員・会友諸氏にも感謝申し上げます。

昨年秋ごろより、わが国では新規感染者数が減少し、やや安心できる状況となったかのように見えていますが、暮れ近くに海外からの新しい変異株の流入やそれに伴う市中感染増加の兆しも見えてきます。感染症については今年も不透明な状況が続きそうです。冒頭に申し上げた通り、感染を上手にコントロールするには制度上の改革、医療従事者の充足などの課題が重要ですが、医療・福祉施設の建築・設備計画に関わる課題も大きいものと認識しています。昨年も、これらに関するフォーラムや勉強会を実施しましたが、これらの成果をベースに、また関連する他の学協会とも連携し、当協会から様々な情報を発信してまいりたいと思いますし、そのような機能に対して大きな期待を向けられていると思います。

ところで昨年 12 月のインフォメーションでもお知らせしていますが、新しい様式の一環として、当協会の事務運営の一部に外部の力を借りるよう方向転換します。開始当初は会員諸氏に多少のご不便をおかけすることがあるかもしれませんが、将来の合理的運営をにらんだ選択であり、よりよい会員サービスへつなげるためのことです。お気づきの点は随時お知らせください。

コロナウイルスの感染拡大に伴って、私たちの生活は大きく変わりました。そして、しばらくはさらなる変化が求められるようです。一方、このコロナ対応とは別に、医療・福祉施設のあるべき姿に関する本質的な議論は、さらに続け改革していかななくてはなりません。コロナに振り回されることなく、JIHa というプラットフォームを活かし、腰を落ち着けて会員・会友諸氏との議論を深めたいと思います。また、多くの課題を建築関係者だけの議論ではなく、医療福祉の方々はもちろん、各方面との議論が必要だと感じています。それら多くの学協会と連携し、コミュニケーションをよくすると同時に、当協会の存在と活動を広く発信すべく努力してまいります。

私の会長任期は残すところ半年弱、本年5月の総会までとなっています。残された任期期間中に上記に示した課題にも取組み、また次期体制へのバトンタッチを念頭に活動したいと思います。皆様のご協力をお願いいたします。

末筆ですが、会員・会友諸氏のなお一層のご活躍を祈念します。

2022年 元旦

一般社団法人 日本医療福祉建築協会

会長 中山 茂 樹

2022 年度協会事業の予定について

平素より、当協会の活動にご協力いただき、ありがとうございます。

当協会における研修事業は、昨年度より新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、Web 開催を活用して行っております。参加者の健康と安全に配慮しての対応ですが、現時点での国内感染状況を考慮し、遠方からも参加しやすい利点もあることから、来年度も継続して Web 開催といたします。

プログラムや募集時期については詳細が決まり次第お知らせいたしますが、下記のように予定しておりますので、是非ご参加を検討ください。

JIHa 運営委員会 委員長 小 林 健 一

記

- 6 月** **病院事業者向け病院建築講座～施設整備をお考えの方に～（1 日間）**
施設整備を計画途中である病院の管理者・施設整備ご担当者等を対象として、「病院事業者向け病院建築講座 ～施設整備をお考えの方に～」を開催します。計画途中の事業者ぜひご紹介ください。
- 7 月** **病院建築基礎講座（2 日間）／福祉建築基礎講座（1 日間）**
主として初学者を対象に、基礎的な知識を平易に解説することをコンセプトとして、病院・福祉施設について体系的に解説する内容です。設計事務所等の新人研修をはじめ、これから医療福祉建築を手がけられる設計者や、新築・増改築をお考えの施設関係者などにも広くご利用頂ける内容となっております。
- 9 月** **医療福祉建築フォーラム（2 日間）**
医療福祉建築に関する研究・計画・設計者と他分野の方々が、ともに学び、考える場として、医療福祉建築フォーラムを2日にわたり開催します。
- 10 月以降** **月例行事（施設見学会、勉強会）**

以上

～．

一般社団法人 日本医療福祉設備協会

病院設備設計ガイドライン(空調設備編)HEAS-02-2022 の パブリックコメント開始のお知らせ

このたび、「病院設備設計ガイドライン（空調設備編）HEAS-02-2013」の改訂版を発刊することとなりました。つきましては、発刊前に協会会員はじめ一般の方々からのご意見をいただきたいと存じます。

1989年の初版以来、今回が第5版となります。以下の5つの編集方針に基づき原稿を作成いたしました。

- ・学術集団・専門協会（空気調和・衛生工学会、日本医療福祉建築協会、日本環境感染学会、日本救急医学会、日本空気清浄協会、日本手術医学会）と日本医療福祉設備協会によるマルチンサエティガイドラインとする
- ・保健医療行政の施設基準との整合性をとる
- ・推奨項目にエビデンスレベルを明示する
- ・アジアへの普及を視野に入れた国際ガイドラインを目指す
- ・地球温暖化対策を盛り込む

また、COVID-19に関する現時点での知見をAppendixに記載しております。新たな知見が出てきた場合は都度、追補版などで対応していく所存です。

多くの方々からのご意見をお待ちしております。

一般社団法人日本医療福祉設備協会
規格・指針委員会

記

●意見送付要領につきましてはこちら：<https://www.heaj.org/public/rec06.html>

●公募締切日：2022年1月14日（金）

●お問合せ：一般社団法人 日本医療福祉設備協会 電話：(03)3812-0257 FAX：(03)6240-0690

公益財団法人 日本医療機能評価機構主催

インシデント・アクシデントの原因…。施設・設備にあった！

2021年度

第3回 施設・環境・設備安全セミナー



認定病院患者安全推進協議会 施設・環境・設備安全部会では、医療スタッフに与える影響にも配慮した環境を構築することで、より高い患者の安全性に繋がると考え、事例収集やセミナーの開催を行っています。本セミナーでは、具体的なインシデント・アクシデント事例を取り上げ、医療スタッフの作業環境上の課題を考察するグループワークを行います。グループは、病院からの参加者と建築・メーカー関係の参加者との混合メンバーで構成され、様々な職種の視点から意見交換をすることができます。医療スタッフと直接やり取りできる機会ですので、ぜひご参加ください。

2022年 2月23日（水・祝） 13:00～15:00

方 法

グループワーク（Zoomミーティング使用）
病院からの参加者5名×建築関係の参加者1名のグループ

検討事例

病室での酸素流量計の落下（事例番号755）
車いすのフットレストによる皮膚損傷（事例番号739）
車いす用体重計の不適切使用による転倒事例（事例番号759）
※各事例の詳細は、物的環境に関連する事例集（https://www.psp-jq.jcqh.or.jp/activity_deliverables/material_example/）より、ご確認いただけます。

対 象

病院の施設・環境・設備に関わっている方

講 師

工学院大学 建築学部長・建築デザイン学科 教授
寛 淳夫 氏
ファシリテーター
施設・環境・設備安全部会 部会員

定 員

6名（1施設1名まで）

※先着順ではございません。

応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。
参加の可否は2月初旬までにお知らせいたします。

参加費無料

申込にあたって

受講環境

- ① インターネットに常時接続可能なパソコンをご用意ください。
（※タブレット端末、スマートフォン不可）推奨：有線LAN接続
- ② カメラ、マイク、スピーカー機能（外付け可）を使用できるようにしてください。
- ③ Zoomアプリをご使用のパソコンにインストールしてください。
（※事前に最新のバージョンに更新されているかご確認ください）
- ④ オンライン受講できる場所を確保してください（会議室や自室など）。

申込期間

2021年12月13日（月）～1月23日（日）

協議会ホームページ（<https://www.psp-jq.jcqh.or.jp/>）>セミナー>セミナー一覧
>第3回施設・環境・設備安全セミナー のページからお申し込みください。